

一般質問の質問者順番と質問事項

(令和6年 第3回定例会)

質問順位	5 11番議員 大山勝代	
質問事項1	子どもの成長と、先生が生き生きと働ける学校を	
質問の要旨	不登校の児童生徒数はおよそ30万人、いじめ・自殺、長時間労働の教育現場、教員の精神疾患等の病休・離職、大学生の教職希望低下等、数え上げればネガティブな要因が多い学校現場である。しかし、その中で、児童生徒や教職員は日々成長し、営みを続けている。現状よりもゆとりと希望のある学校になるための方策を考えたい。	
具体的な質問 及び 質問の相手	(1) 教職員が生き生きと働き続けるための条件整備は何か	教育長
	(2) 教職員の長時間労働の解決策は何か	教育長
	(3) 全県的に教職員の未配置が大きな問題になっているが、町立小中学校の現状はどうなっているか	教育長
	(4) 最近の発達障害児の増加に対する概要と原因をどう捉えるか	教育長
	(5) 町立小中学校の特別支援学級の担任と支援員の配置は充実しているか	教育長
	(6) 町立小中学校の普通教室・特別教室のエアコンの設置状況を示せ	教育長
	(7) この数年の異常気象の中、夏休みを従来の6週間に戻す検討はできないか	教育長
	(8) 保護者負担が大きい学校費用(制服・ランドセル等)の支援・軽減策は考えられないか	教育長